

KISSEI

証券コード：4547

決算補足資料

2024年3月期 第1四半期

2023年7月31日

 **キッセイ薬品工業株式会社**

目次

【四半期決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】	P 1
I. 連結損益計算書の推移	P 2
II. 主な医薬品の売上推移	P 3
III. 新薬開発状況（自社）	P 4
IV. 新薬開発状況（導出）	P 4

注記

・本資料記載の将来見通しは、既存の情報や様々な動向についてのキッセイ薬品による2023年7月時点での分析に基づいています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により見通しと異なることがあります。

【四半期決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】

・売上高の状況

医薬品事業の売上高は、16,065百万円（前年同期比15.4%増）となりました。国内医薬品では、昨年度に新発売した潰瘍性大腸炎治療薬「カログラ錠」、顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症治療薬「タブネオスカプセル」の伸長に加え、過活動膀胱治療薬「ペオーバ錠」、本年4月に新発売した慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬「タバリス錠」の売上、コ・プロモーションフィーなどが増加しました。さらに、輸出売上や国内販売提携先供給額なども増加し、増収となりました。

情報サービス事業の売上高は2,285百万円（前年同期比44.4%増）、建設請負事業の売上高は763百万円（前年同期比24.7%増）、物品販売事業の売上高は199百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

・利益の状況

利益面では、売上原価率が上昇したものの、増収及び研究開発費を主とした販売費及び一般管理費の減少などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。なお、営業外収益として有価証券評価益を、特別利益として投資有価証券売却益をそれぞれ計上しています。

・研究開発の状況

研究開発の状況については、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っています。なお、脊髄小脳変性症治療薬ロパチレリン（一般名、開発番号：KPS-0373）については、本年7月に承認申請を一旦取り下げ、追加臨床試験の実施可能性などについて検討を行っています。

I. 連結損益計算書の推移

(百万円)

項目	2023年3月期		2024年3月期			
	第1四半期実績	通期実績	第1四半期実績	前同比	通期予想	うち上期
売上高	16,285	67,493	19,313	18.6%	74,500	35,500
医薬品事業	13,915	56,243	16,065	15.4%	62,500	29,500
医薬品	11,800	47,077	13,748	16.5%	51,500	25,000
ヘルスケア食品	862	3,461	890	3.3%	3,600	1,800
技術料*1	106	1,053	99	△6.7%	3,000	500
その他*2	1,146	4,650	1,327	15.8%	4,400	2,200
情報サービス事業	1,582	8,285	2,285	44.4%	7,900	3,700
建設請負事業	612	2,343	763	24.7%	3,300	1,900
物品販売事業	175	621	199	13.7%	800	400
(売上高のうち輸出)	(825)	(4,584)	(1,419)	(71.9%)	(7,500)	(2,300)
売上原価	8,135	35,118	9,730	19.6%	37,600	18,500
(原価率%)	(50.0)	(52.0)	(50.4)		(50.5)	(52.1)
売上総利益	8,150	32,374	9,583	17.6%	36,900	17,000
販売費及び一般管理費	8,019	33,503	7,949	△0.9%	32,700	16,100
研究開発費	2,425	10,391	2,201	△9.2%	9,200	4,500
(売上高比%)	(14.9)	(15.4)	(11.4)		(12.3)	(12.7)
営業利益又は営業損失(△)	130	△1,129	1,633	—	4,200	900
営業外収益	699	1,837	1,141	63.1%	1,100	650
受取利息及び配当金	591	1,402	661	11.9%		
その他の収益	108	434	479	343.6%		
営業外費用	23	109	62	162.4%	100	50
支払利息	5	20	4	△12.2%		
その他の費用	18	89	57	214.4%		
経常利益	806	598	2,712	236.2%	5,200	1,500
特別利益	1,334	13,086	1,638	22.7%	9,000	5,000
特別損失	0	4	1	—	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,141	13,680	4,349	103.1%	14,200	6,500
法人税、住民税及び事業税	366	2,113	1,177	221.7%	2,600	1,250
法人税等調整額	119	932	△151	—	900	400
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	20	105	57	176.2%	100	50
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,635	10,528	3,265	99.6%	10,600	4,800

(包括利益)

(1,890)

(4,653)

(146.2%)

*1：ライセンスアウトに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤルティの合計額

*2：国内販売提携先供給額、コ・プロモーションフィーの合計額

Ⅱ. 主な医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	2023年3月期		2024年3月期			
	第1四半期実績	通期実績	第1四半期実績	前同比	通期予想	うち上期
過活動膀胱治療薬 ハオーバ	2,798	11,795	3,735	33.5%	16,200	7,500
デスマプレシン製剤 ミニリンメルト、他 ^{*1}	1,028	3,703	983	△4.4%	3,450	1,700
排尿障害改善薬 ユリーフ	631	2,345	537	△14.8%	1,900	1,000
高リン血症治療薬 ビートル	1,513	5,665	1,444	△4.5%	5,800	2,900
腎性貧血治療薬 ダルベオエチン アルファBS注JCR	1,088	4,386	1,057	△2.8%	3,800	1,900
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注JCR	859	3,055	654	△23.8%	2,300	1,200
糖尿病治療薬 グルベス、グルファスト	1,125	4,061	1,054	△6.4%	3,800	2,000
糖尿病治療薬 マリゼブ	294	1,059	293	△0.2%	1,200	600
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	297	1,073	272	△8.6%	1,000	500
MPA ^{*2} 、GPA ^{*3} 治療薬 タブネオス	30	1,029	948	—	3,200	1,300
潰瘍性大腸炎治療薬 カログラ	86	500	275	219.3%	1,400	600
慢性ITP ^{*4} 治療薬 タバリス	—	21	117	—	400	100

*1：ミニリンメルト、デスマプレシン点鼻液、デスマプレシン点鼻スプレー、デスマプレシン静注

*2：顕微鏡的多発血管炎

*3：多発血管炎性肉芽腫症

*4：特発性血小板減少性紫斑病

Ⅲ. 新薬開発状況（自社）

（2023年7月現在）

一般名／開発番号	予定適応症	主な作用等	開発段階	開発区分等
ジフェリケファリン ／MR13A9	透析患者におけるそう痒症	κオピオイド受容体刺激作用	承認申請中	導入品／丸石製薬 共同開発
CG0070	筋層非浸潤性膀胱がん	腫瘍溶解性ウイルス療法	第Ⅲ相	導入品／CGオンコロジー (米国)
リンザゴリクス ／KLH-2109	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	第Ⅲ相	創製品
	子宮内膜症		第Ⅱ相	創製品
KDT-3594	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	第Ⅱ相	創製品
KSP-0243	潰瘍性大腸炎		第Ⅱ相	創製品

※ 前回公表時（2023年5月）からの変更点

ロパチレリン（脊髄小脳変性症）承認申請中 → 申請を取り下げ、追加臨床試験の実施可能性を検討中（表から削除）

Ⅳ. 新薬開発状況（導出）

（2023年7月現在）

一般名／開発番号	予定適応症	主な作用等	実施国・地域	提携企業	開発段階
リンザゴリクス (linzagolix)	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	欧州	セラメックス(英国)	承認取得
			中国	バイオジェンユイン(中国)	第Ⅲ相
			台湾	シンモサバイオファーマ(台湾)	申請準備中
	子宮内膜症		欧州	セラメックス(英国)	第Ⅲ相
	中国		バイオジェンユイン(中国)	第Ⅲ相	
シロドシン (silodosin)	前立腺肥大症に伴う排尿 障害	α1Aアドレナリン受容体 拮抗作用	ベトナム、他	エーザイ(日本)	承認申請中
ホスタマチニブ (fostamatinib)	慢性特発性血小板減少性 紫斑病	チロシキナーゼ阻害作用	韓国	JWファーマシューティカル (韓国)	申請準備中
			中国、他	インマジンバイオファーマシュー ティカルズ(中国)	臨床試験 準備中
KDT-3594	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	中国、他	アフアメドセラピューティクス (中国)	第Ⅱ相

※ 前回公表時（2023年5月）からの変更点

リンザゴリクス（子宮内膜症・中国）第Ⅰ相 → 第Ⅲ相